



V E 70年目の KAKUSHIN



マネジメントプロセスの**“革新”**をもたらした企業事例

「V Eとは何か」という**“核心”**に触れる講演やトークセッション

創造的な問題解決をはかった事例でV Eの有効性を**“確信”**

V E誕生のきっかけとなったG E社でのアスベスト事件から 70 年。また、毎年秋の恒例行事となっているV E全国大会もちょうど 50 回目の節目を迎えます。そのようなプレミアムイヤーを記念し、日本で 2 回目となる「第 6 回V Eアジア大会」を「第 50 回V E全国大会」と共同で開催する運びとなりました。

大会テーマである「V E 70 年目のK A K U S H I N」には、旧来の殻を破って新しいものに変えるという“革新”に加え、考え方のコアの部分となる“核心”、そして信念を持って事にあたるという“確信”の3つの意味を持たせました。

V Eアプローチによってマネジメントプロセスを“革新”した企業の取り組みをはじめ、「V Eとは何か」という“核心”に触れる講演やトークセッション、V Eの活用によって創造的な問題解決をはかった事例などを通じ、必ずやV Eの有効性を“確信”していただけることと思います。本大会を通じ、創造的な問題解決のノウハウをぜひ吸収してください。



大会実行委員長
松田 節夫 CVS

日程 2017年10月24日(火)～25日(水) 2日間
 会場 アルカディア市ヶ谷[東京都千代田区九段北]
 主催 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会
 共催 S A V E International (アメリカV E 協会)
 後援 一般社団法人日本建設業連合会
 日本インダストリアル・エンジニアリング協会
 N P O 法人日本 T R I Z 協会 日本創造学会
 上海V E 協会

SAVE
 Adding Value. Enhancing Ideas.

講演



VE 70 年目の KAKUSHIN を考える

東京理科大学 名誉教授・工学博士 田中 雅康 氏 CVS

1935 年生まれ。産能短期大学講師、東京理科大学教授、諏訪東京理科大学教授、目白大学大学院教授、日本管理会計学会会長を経て、広島都市学園大学特任教授・学術顧問、日本経営システム協会会長、日本バリュー・エンジニアリング協会顧問、

米国VE協会フェロー。50 年近くにわたって原価企画の研究会を主宰し、数十社に原価企画の導入を指導。日本の原価企画研究における第一人者。「VE (価値分析)」「原価企画の理論と実践」「利益戦略とVE」「VEハンドブック」などの著書多数。



IoT・AI 時代に向かって

東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部技術企画部長

JR東日本研究開発センター所長 浦壁 俊光 氏



1963 年 1 月生まれ。1988 年 4 月、JR東日本入社。東京地域本社や千葉支社、本社設備部、東京支社において信号通信の技術開発・管理業務に従事。横浜支社設備部長、本社電気ネットワーク部次長、本社首都圏輸送システム変革戦略プロ

ジェクト部長、本社次世代運転・制御プロジェクトグループリーダーなどの要職を経て、2017 年 6 月、本社総合企画本部技術企画部長兼 JR東日本研究開発センター所長に就任。



MAKE IN INDIA ～変化するインド拠点の動向を探る～

ジャワハルラール・ネルー大学 教授 プレム・モトワニ 氏

1954 年デリー生まれ。デリー大学卒業後、ジャワハルラール・ネルー大学で日本語を学ぶ。同大学日本語科専任講師を経て教授 (博士)。1981 年から 1982 年に大阪外語大学、東京大学に留学。国立国語研究所対外研究員として日本に滞在。イ

ンドにおける日本学の第一人者であり、日本型経営にも造詣が深い。2015 年度には外務大臣表彰「インドにおける日本の研究の推進」を受賞するなど、その学識は社会的にも高い評価を受けている。



独自のカラーデザイン戦略でブランド価値向上に貢献 ～デザイナーと技術者によるチームデザイン～

マツダ株式会社 デザイン本部

クリエイティブデザインエキスパート 岡本 圭一 氏



1984 年入社。インテリアデザイン開発を経てカラーデザインへ。車種開発から先行一括カラー開発を経て、カラーデザインマネージャーを務め、“ソウルレッドプレミアムメタリック”のデザイン開発をリードする。その後、本部長直属のクリエイ

ティブデザインエキスパートとして、新規カラー開発を担う。2016 年に発表した “マシーングレープレミアムメタリック” や 2017 年の NEW CX-5 で発表した “ソウルレッドクリスタルメタリック” の開発を手掛けた。

Seeds of Life 一粒の種から人生を、そしてV Eを考えよう



元・パタゴニア日本支社長、社会起業家
ジョン・ムーア氏

1951年アイルランド生まれ。英国シェフィールド大学教育学部卒。教師を経て、ロンドン、ニューヨークの広告代理店に入社し、ブランドマーケティングを担当。その後、電通に入社し日本へ移住。コピーライターとして活躍した後、パタゴニア日本支社長、コスモ・コミュニケーションズ役員を歴任。現在は、一般社団法人シーズオブライフの代表理事として種子の保護・育成活動に奔走している。



ホールフード協会 代表理事、料理家
タカコ ナカムラ氏

山口県の割烹料理屋に生まれる。アメリカ游学中に Whole Food（ホールフード）に目覚め、発酵食や乾物料理の第一人者として数多くの商品開発やオーガニックカフェのプロデュースに関わる。現在、食と暮らしと環境をまるごと学ぶ「タカコ・ナカムラ WholeFood スクール」を主宰。「塩麴」「50℃洗い」「ベジブロス」の仕掛け人として次々と食のトレンドを発信し、業界関係者からも厚い信頼と注目を集めている。

オープン イノベーション・ツアー

本大会にはアジア諸国をはじめ、海外からも多くの方々が参加されます。この機会に先進企業の取り組みや日本の伝統文化に培われたイノベーションの現場に触れていただくため、「オープンイノベーション・ツアー」を企画しました。さまざまなニーズにお応えするため、切り口の異なる3つのコースをご用意しておりますので、この貴重な機会をぜひご活用ください。（大会参加費とは別に参加費をいただきます）

Aコース [環境技術イノベーションの最新動向]

日 時 10月26日（木） 終日《都内集合・解散》
場 所 リコー環境事業開発センター（静岡県御殿場市）
テーマ 環境保全と事業成長を同時に実現！リコーの環境経営を学ぶ
内 容 会社および事業所概要紹介、施設見学（木質バイオマス、マイクロ水力発電、廃プラスチック油化ほか）、質疑応答・意見交換
定 員 40名（1社3名まで）



Bコース [地方発イノベーション最前線]

日 時 10月26日（木）～27日（金） 1泊2日《秋田空港集合・解散》
※秋田までの交通費と宿泊費は別途ご負担ください
場 所 ヤマモ味噌醤油醸造元（秋田県湯沢市）、日の丸醸造（秋田県横手市）
テーマ 伝統と革新の現場を訪ねる
内 容 施設見学、「不便益イノベーション」の取り組み紹介および意見交換、現地イノベーターとの交流会
定 員 10名



Cコース [独自技術へのこだわりと持続的イノベーション]

日 時 10月27日（金） 終日《都内集合・解散》
場 所 SUBARU矢島工場（群馬県太田市）
テーマ SUBARUのクルマづくりと“スバルスピリット”を学ぶ
内 容 会社および工場概況紹介、工場見学（プレス・溶接・最終組立工程）、展示施設（スバルビジターセンター）見学
定 員 30名（1社3名まで）



3階 富士

10:00 開会挨拶 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 会長 近藤 史朗
第6回V Eアジア大会 兼 第50回V E全国大会 実行委員長 松田 節夫 CVS

10:50 海外来賓挨拶 | 海外参加者紹介 | 協会顕彰表彰式

休憩

11:00 基調講演

V E 70年目のK A K U S H I Nを考える

東京理科大学 名誉教授・工学博士

田中 雅康 氏 CVS



12:00

昼食・休憩

13:00 記念講演

I o T ・ A I 時代に向かって

東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部技術企画部長

J R 東日本研究開発センター 所長

浦壁 俊光 氏



14:00 V E 活動優秀賞 受賞報告

経営活動に貢献する原価企画・V E 風土の改革に向けた取り組み
～開発上流段階へのV E 適用拡大と海外生産拠点への展開～

三菱電機株式会社 三田製作所

原価V E センター 副センター長

松元 一彦 氏 VES



14:40

休憩

15:00 特別セッション「食の世界からV E を考える」

Seeds of Life

一粒の種から人生を、そしてV E を考えよう

次世代のために在来種の種を守るジョン・ムーア氏、地球環境を考え食の在り方を伝えるタカコナカムラ氏。お二人の活動から、私たちの持つ様々な『種』を未来に向けてどう守り育てるかを考えていきます。また、理想を求め在るべき姿を追求することの難しさや、それを乗り越えて来られた経験談をお聞きし、V E の考え方を幅広く活かして社会貢献しようとする私たちの活動の参考にしたいと思ひます。

【スペシャル・コメンテーター】

元・パタゴニア日本支社長、社会起業家 ジョン・ムーア 氏

ホールフード協会 代表理事、料理家 タカコ ナカムラ 氏

【モデレーター】

日本バリュー・エンジニアリング協会 参与・東日本支部長

高橋 均 氏 CVS

16:30

ネットワーキング・パーティーのご案内

各社のV E 担当者や第一線で活躍中のV E コンサルタント、表彰を受けた方々などが一堂に会する「ネットワーキング・パーティー」を今年も大会初日に開催いたします。カジュアルな雰囲気の中で、自社の活動ドライブや新たなビジネスにつながる出会いを見つけてください。(大会参加費とは別に参加費をいただきます)

■ 日時 10月24日(火) 17:00～18:30

■ 場所 TO THE HERBS 市ヶ谷店
(JR 市ヶ谷駅 2F)



3 階 富士（西）

10:00

働き方改革実現フォーラム
V Eで「働き方改革」は実現できるか
～「働き方改革」実現のポイント～

政府が旗振り役となっている「働き方改革」の実現に向けて、企業にとっては生産性の向上が大きな課題となっています。そこで注目されているのが、機能からあるべき姿を追求し、最適な方法を導き出すV Eのアプローチです。業務改善のV Eや製造現場のV Eが「働き方改革」に対する一つの答えになるのでは考え、関係者とその進め方や成功のポイントを議論していきます。

【モデレーター】

有限会社大西マネジメント・ソリューション
相談役 大西 正規 氏 CVS



10:30

11:00

休憩

11:15

特別報告②
公共事業の生産性革命へ向けて
～マネジメント技術の必要性～

国土交通省関東地方整備局 東日本支部
道路部道路計画第一課 課長補佐 社会インフラ部会
鳥澤 秀夫 氏 木守 岳広 氏 CVS

12:15

昼食・休憩

13:15

新商品開発フォーラム
商品進化を促す機能分析
～機能定義対象の拡大・明確化と新商品企画への活用～

従来のV Eは、主としてV E対象（製品やサービス等）そのものの果たすべき機能に注目していましたが、商品進化を促進するためには、V E対象そのものに直接関与する「人」や「もの」の果たす機能も含めて検討する必要があります。このような考え方の是非や有効性、課題をパネラーや会場の皆様と議論し、何らかの方向性を見出したいと思っています。商品企画や開発業務に携わる方々のご参加をお待ちしています。

【モデレーター】

東京理科大学名誉教授・工学博士
日本経営システム協会・メタV E研究会
会長 田中 雅康 氏 CVS



14:45

休憩

15:00

V E 70 年目のKAKUSHINフォーラム
I o TとA Iの進展でV Eはどう変わる？

15:30

I o TとA Iの技術は、いろいろな分野において急速に活用されるようになってきました。アジア諸国の継続的な発展を支えているI o TとA Iの進展がV Eにどのような影響を与え、これからどう変わっていくのでしょうか。国際大会を締めくくべく、各国から有識者をお招きしてI o T・A I時代におけるV Eの可能性について探っていきます。世代や業種を超え、さらには国境も越えた幅広いご意見をお待ちしております。

【モデレーター】

株式会社フジタ 建設本部V E推進部
エグゼクティブコンサルタント
松田 節夫 氏 CVS



16:30

3 階 富士（東）

事例発表①

排気ガス規制対応新規部品の開発設計段階での
V E適用

ニチユ三菱フォークリフト株式会社
藤原 裕輔 氏 CVS

特別報告①

介護現場の“あったらいいね”をカタチに
V Eアプローチによるスライド式食具の開発
自治医科大学看護学部 准教授

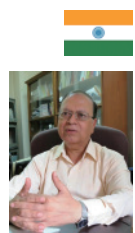
川上 勝 氏

休憩

特別講演①

MAKE IN INDIA
～変化するインド拠点の動向を探る～

ジャワハルラール・ネルー大学 教授
プレム・モトワニ 氏



昼食・休憩

特別講演②

独自のカラーデザイン戦略で
ブランド価値向上に貢献
～デザイナーと技術者によるチームデザイン～

マツダ株式会社 デザイン本部
クリエイティブデザインエキスパート
岡本 圭一 氏



特別報告⑦

社会的価値につなげるコンピュータシミュレーション研究マネジメント

神戸大学大学院 特命助教
祇園 景子 氏 ほか

休憩

論文発表③【2017年度優秀論文】

TRIZを活用した対極類比アプローチによる創造手法
三菱電機株式会社 織田 昌雄 氏 CVS

特別講演③

これから求められる調達イノベーションとは
～今なぜ調達革新が必要なのか～

未来調達研究所株式会社 取締役
神戸大学大学院経営学研究科 非常勤講師 牧野 直哉 氏

1969年東京生まれ。大手重工業メーカーで発電プラントの輸出営業を経験した後、資材調達部門でバイヤー業務に従事。外資系機械メーカーでアジア太平洋地域のサプライチェーン管理を経て現職。調達購買部門における取引先管理、新規サプライヤー開拓、海外調達のエキスパート。「調達・購買戦略決定入門」「大震災のとき！企業の調達・購買部門はこう動いた」「購買・調達の基本と仕組みがよ〜くわかる本」など著書多数。

5 階 大雪

逐次通訳

10:00 事例発表②
商用車サービス施設のV E 活動事例
いすゞ自動車販売株式会社
渡邊 俊英 氏 VEL

10:30 海外発表①
公共事業の調達価値について



マレーシア公共事業局
Rohanis Ab Ghani 氏

11:00 休憩

11:15 特別報告③
第三の機能
「不便益」に着目した価値創造手法の提案

11:45 バリュースデザイン・ラボ 不便益 & V E 研究会
松澤 郁夫 氏 CVS



12:15 昼食・休憩

13:15 事例発表④
生産プロセス改善へのV E 技法の適用
三菱日立パワーシステムズ株式会社
赤城 弘一 氏 CVS

13:45 論文発表②
具体化の手順における欠点抽出方法の研究
アズビル株式会社
渡邊 清彦 氏 VES

14:15 海外発表④
トラクター用サイドブレーキアセンブリ
における革新的プロジェクト



Mahindra & Mahindra, Ltd.
Nitin Pagare 氏 Swapnil Gangan 氏

14:45 休憩

15:00 海外発表⑤
マレーシアにおける水力発電所のV E
Advanced Management Skills 社
Mark Law 氏 CVS



15:30 海外発表⑥
公共建設における価値向上
マレーシア公共事業局
Zawidatul Asma Ghazali 氏
Sharifah Muna Syed Murtadza 氏



16:00

5 階 穂高

事例発表③
V E 実践力強化のための研修プログラムの事例
K S バリュース・コンサルティング
坂本 幸一 氏 CVS

論文発表①
経営改革手法バリュース・マネジメントの研究
～サービス業の価値創造経営～
株式会社福原イノベーション研究所
福原 政則 氏 CVS

休憩

特別報告④
アクティブ・ラーニングへのV E 適用
CVS フォーラム A L へのV E 適用研究会 主査
櫻井 敬三 氏 CVS

特別報告⑤
I E (タイムプリズム) とV E のコラボレーション
病院受付・自動車整備工場の生産性向上
ディスプロ株式会社 代表取締役社長 桑原 良弘 氏

昼食・休憩

事例発表⑤
首都高速道路における1レーン1ブース料金所
設置検討事例
首都高速道路株式会社 遠藤 学史 氏 ほか

特別報告⑥
V E の思考を活用した研修計画の改善
～その研修は誰のため? 何のため?～
静岡市土木部技術政策課 主任技師 服部 聡 氏 VEL

事例発表⑥
病院建替え工事へのV E 適用
～厳しい工程および環境条件下での合理化の追求～

株式会社フジタ 広島支店
山本 純也 氏 VEL

休憩

バリュースデザインフォーラム
「不便益」から導く価値創造
～地方発イノベーションの試み～

不便益とは、不便だからこそ得られる効用＝益です。従来の利便性のみの追求から、社会の持続性や個人の豊かさを包含した新たな価値の発見に貢献できると期待しています。
本セッションでは、地方発不便益を試みる老舗醤油メーカーのヤマモや企業・大学の観点から、現代社会における不便益の意味を探り、その実践や将来の展開を考えていきます。

【モデレーター】

バリュース・イノベーション研究所 代表
早稲田大学招聘研究員・兼任講師・工学博士 澤口 学 氏 CVS



10:00 グローバルV Eワークショップ【機能分析編】 スマホでV E交流 ～機能分析のカンとコツ～

昨年の大会で好評を博したV E体験ワークショップがアジア大会バージョンになって再登場！
午前中の【機能分析編】では、機能を「〇〇を〇〇する」で表現して図表化し、重みづけを行うプロセスを海外参加者とともに体験していただきます。
スマホに「Google 翻訳」が入って入れれば、言葉の問題は心配ありません。この機会に海外参加者とV E交流をしてみませんか。

【ファシリテーター】

三菱日立パワーシステムズ株式会社 ターボマシナリー本部
高砂生産設計部部長 赤城 弘一 氏 CVS



11:00 休憩

11:15 インターナショナルフォーラム 今、知っておきたい アジア各国のV E事情 【モデレーター】

株式会社ファンクショナル・アプローチ研究所
代表取締役社長 横田 尚哉 氏 CVS



12:15 昼食・休憩

13:15 海外発表② 中国におけるV Eの活用状況と上海V E協会の取り組み ～3年目の展開を中心として～ 上海V E協会 上海V E普及推進委員会 何 晓磊 氏 VES



13:45 海外発表③ イノベーションに必要な3つの要素 nwis.net社 Craig Squires 氏 CVS



14:15 事例発表⑦ V Eプロジェクトにおけるファシリテーター参画による 効率的なチーム活動の事例 首都高速道路株式会社 染谷 厚德 氏 VES

14:45 休憩

15:00 グローバルV Eワークショップ【アイデア発想編】 スマホでV E交流 ～アイデア発想のカンとコツ～

海外参加者を交えてV Eワークショップを行う体験型のプログラムです。午後の【アイデア発想編】では、求められる機能から多くのアイデアを発想するカンコツに加え、最終案にまとめるためのポイントを学んでいただけます。
途中からでも参加いただけますので、スマホに「Google 翻訳」をダウンロードしてお気軽にお立ち寄りください。

【ファシリテーター】

三菱日立パワーシステムズ株式会社 ターボマシナリー本部
高砂生産設計部部長 赤城 弘一 氏 CVS



16:00



株式会社 日本生工技研



株式会社 技術経営フロンティア



申込先

公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 事務局
東京都世田谷区駒沢 1-4-15 真井ビル 6 階 TEL. 03-5430-4488
e-mail: info@sjve.org WEB: https://www.sjve.org/9304

- 大会ホームページの申し込みフォームから必要事項を入力してお申し込みください。ネットワーキング・パーティーまたはオープンイノベーション・ツアーだけの参加はできません。
- 人数が多い場合は、大会ホームページから団体専用申込書 (Excel形式) をダウンロードいただき、info@sjve.org宛にメールでお送りください。
- 各講演・論文・事例等の資料はUSBメモリに収録され、当日会場の受付でお渡しいたします。2日間参加でも1日参加でも、お渡しするUSBメモリは1個になります。
- 早期申し込みの締め切り10月11日、通常申し込みの締め切りは10月20日になります。ただし、締切日前でも定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。
- ご都合の悪い場合は参加者の変更をお願いします。代わりの方のご都合がつかない場合は、開催日の3営業日前 (土・日・祝日を除く) までにご連絡をお願いします。以降は下記のキャンセル料を申し受けますのであらかじめご承知おください。
※開催2営業日前～前日 (土日祝除く) …参加費の50% ※開催日当日…参加費の100%

申し込みから参加費の支払い、参加票発行まで

- STEP1 申し込みが確認できましたら、「申込受付完了」の自動返信メールを参加者ご本人宛にお送りします。
- STEP2 参加費のお支払いは銀行振込またはクレジットカードでお願いします。「申込受付完了」から3週間以内に銀行振込の場合は 請求書を郵送、クレジットカードの場合はメールで決済方法をご案内しますので、到着後に参加費をお支払いください。
- STEP3 開催日の1か月前をメドに「参加票」を参加者ご本人宛にメールでお送りします。リンク先にアクセスして参加票をダウンロードしてください。(開催日まで1か月を切った場合は「申込受付完了」から1週間以内にお送りします。)

早期申込参加費【10月11日までにお申し込みの場合】

[消費税込]

参加形態	一般	VE 有資格者※1 会員の紹介	協会会員※2 後援団体会員	学生※3
2日間	35,640 円	30,240 円	27,000 円	5,400 円
1日のみ	22,680 円	19,440 円	17,280 円	3,240 円
ネットワーキング・ パーティー	4,320 円	4,320 円	4,320 円	4,320 円
オープンイノベーション・ ツアー	5,400 円	5,400 円	5,400 円	5,400 円

※1 CVS、VES、VEL のいずれか ※2 法人または個人 ※3 社会人学生は対象外

通常参加費【10月12日以降にお申し込みの場合】

[消費税込]

参加形態	一般	VE 有資格者 会員の紹介	協会会員 後援団体会員	学生
2日間	46,400 円	41,040 円	37,800 円	10,800 円
1日のみ	27,000 円	23,760 円	21,600 円	6,480 円
ネットワーキング・ パーティー	7,560 円	7,560 円	7,560 円	7,560 円
オープンイノベーション・ ツアー	8,640 円	8,640 円	8,640 円	8,640 円

- 上記料金には消費税が含まれています。昼食代は含まれていませんので、昼食は各自でおとりください。
- 学生の方は会場の受付にて参加票とともに学生証をご提示ください。

会場

アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
東京都千代田区九段北 4-2-25
TEL 03-3261-9921

JR・地下鉄 (有楽町線、南北線、新宿線)
市ヶ谷駅下車 徒歩 3 分

